

学園テーマ「東海医療学園のブランド力を高める！」

重点目標

- I. 魅力ある学校づくりの推進
- II. 地域に貢献し、愛される学園を目指す
- III. 学園の運営基盤を強化する

評価 3: 優れている 2: 適切 1: 改善が必要 として委員による評価の平均値を記載

評価項目	成果と課題	学校関係者評価および次年度の取り組み	
1. 教育理念・目的 ・人材育成像	教育理念・目的・人材育成像が示され、学生便覧やシラバス等により学生および保護者に対しに周知されている。また、学校ホームページに、入学者受け入れ・カリキュラム・卒業認定の各方針について記載している。	2.5	入学案内・学生募集要項等にも記載されている。今後も、学校説明会やガイダンスなどを通じ、志願者はもとより求人先などのステークホルダーに対しても発信するよう努めて欲しいと思います。
2. 学校運営	学園テーマ、運営方針のもとに事業計画・予算案が立てられ、概ね計画どおり業務執行がなされている。諸規則が整備され、学校運営会議等により意思決定がなされている。	2.5	概ね問題はないが、少子化が進む中、入学生の確保に努めて欲しいと思います。 大規模災害発生に備え、BCP計画の策定が求められます。
3. 教育活動	1) カリキュラム 社会のニーズ、教育課程編成委員会の提言に基づき、卒業時アウトカム（学修成果）を明確にし、現行カリキュラムの見直しに努めた。 2) 分かりやすい授業への取り組み 教員自身による自己点検評価、学生による授業評価、指導者ミーティング等により授業の改善向上に努めた。 3) 適切な成績評価 合否判定、単位認定、進級・卒業認定等の基準が設けられ、これに基づき適正に評価されている。 試験においては必要度・難易度から十分吟味した問題の作成に努めた。 4) 教職員の資質向上 学校研修会や外部の研修会・学会・セミナー等に参加し、資質向上に努めた。	2.8	学生に寄り添った教育活動が出来ていると思います。 大学をはじめとする高等教育機関においても、いかに分かりやすい授業を行うか、学生が主体的に学ぶ方略の導入などが課題になっています。いずれも重要ですので、今後も継続して取り組んで欲しいと思います。 卒前教育において、卒業学習の重要性についてご指導頂きたいと思います。関連学会や業団体の活動について紹介したり、学生のうちから関連学会に参加する機会があればよいと思います。 アウトカム基盤型学習やアクティブラーニングの研修など、積極的に教員のレベルアップに取り組んでいると思います。今後も継続して取り組まれるよう期待します。

3. 教育活動	<p>5) その他の教育活動、 球技大会、ゼミ等の実施により、学生間や学生・教員間のコミュニケーションが図られた。また、学園祭では学生によるボランティア施術が行われ、日頃の練習成果を発揮する機会となり、奉仕の精神の発揚、市民との交流を図ることができた。</p>		<p>教員と学生とのコミュニケーションは、これまで以上に求められていると思います。学校行事などを通じて、相互理解に努めて頂きたいと思います。</p> <p>地域住民との交流は、教育上大変重要なことと思います。地域の行事・祭典などに積極的に参画して欲しいと思います。</p>
4. 学修成果	<p>進級率・卒業率の維持向上のため、面談による問題発見・助言に努めた。また、放課後や夏休み期間等を利用した補習授業等に努めた。国家試験合格率は、あん摩マッサージ指圧師 94.6%、はり師 76.2%、きゅう師 81.0%であった。目標の 100% 達成には及ばなかったが、既卒者も含め課外による試験対策授業などにより目標達成に努めた。</p> <p>(公社) 東洋療法学校協会による実技評価を受け、受験者全員が合格した。</p>	2.0	<p>国家試験合格率の向上はもとより、卒業時アウトカムの達成に向けて、さらなる努力を期待します。</p> <p>27 年度に策定された「卒業時アウトカム」の達成に向け、相応しいカリキュラムを編成し、成果をあげられるよう努めて欲しいと思います。</p> <p>東京オリンピック・パラリンピックに向けて、スポーツへの関心がさらに高まるものと思いますので、今後も質の高いアスレティックトレーナーの養成に努めて欲しいと思います。</p>
5. 学生支援	<p>1) 進路相談 就職ガイダンスを開催し、企業と学生とのコミュニケーションを支援した。就職活動などの助言を行った。</p> <p>2) 健康管理 学校保健安全法に基づき、学生および教職員の健康診断を実施した。インフルエンザ等感染症予防の衛生教育、カウンセリング等に努めた。B 型肝炎予防接種を実施、実習および将来の業務による感染防止に努めた。</p> <p>トレーニングルームを学生に開放し、健康づくりの推進に努めた。</p> <p>3) 生活相談 校友会奨学金制度を設け、学生を支援している。 日本学生支援機構奨学金関する相談、手続きを支援している。 困窮している学生については授業料の分納を認めている。スクールカウンセラーによる相談を行っている。</p>	2.8	<p>学生たちがそれぞれの夢を達成できるよう、就職・進路相談をさらに充実させて頂きたいと思います。</p> <p>健康管理に継続して努めるとともに、健康増進・ストレス対策などにも取り組んで欲しいと思います。</p> <p>学生が、気軽に相談できるような雰囲気づくりにも努めて欲しいと思います。</p> <p>校友会と十分に連携をとり、学生の経済的支援に取り組んで欲しいと思います。</p>

<p>5. 学生支援</p>	<p>4) 卒後教育の実施 付帯教育である卒後臨床専攻コースに6名が進み、研修を修了した。 校友会研修会、鍼灸臨床セミナー等を実施し、卒後のキャリアアップを支援した。</p>		<p>学習者のニーズに応じた卒後研修、また、職業倫理やリスク管理に関する研修にも取り組んで欲しいと思います。</p>
<p>6. 教育環境</p>	<p>施設・設備の構造・面積等を法令に準拠している。 本館各階に防犯カメラ、玄関にセンサー設置し、防犯・安全対策に努めている。 教材・教具・図書等の充実に努めた。 大規模地震等を想定した防災食備蓄を補充した。</p>	<p>2.8</p>	<p>熱海という、海・山などの自然に囲まれ恵まれた学習環境にあると思います。 今後も、学生が安心して学べるような環境づくりに努めて欲しいと思います。</p>
<p>7. 学生募集および受け入れ</p>	<p>本校学生募集要項に基づき、適正に実施している。 本校の情報については、学校ホームページ等のメディア、学校案内等により発信している。 学校説明会では、体験授業や個別相談を行い、適正な情報提供に努めている。</p>	<p>2.0</p>	<p>費用対効果に見合った広報活動を精選し、できるだけ情報の発信に努めて欲しいと思います。 卒業生の活躍などを、学校ホームページなどを通じて分かりやすく発信して頂きたいと思います。</p>
<p>8. 財務</p>	<p>健全な財務状況の保持と情報公開に努めている。 予算、収支計画は有効かつ妥当なものとなっている。 会計監査は適性を実施されている。</p>	<p>2.8</p>	<p>継続して、健全な財務状況の保持と情報公開に努めて頂きたいと思います。</p>
<p>9. 法令等の遵守</p>	<p>専修学校設置基準、職業実践専門課程の規程、養成施設認定規則および指導要領等の法令を遵守している。 学校関係者評価を実施、その結果を公開している。</p>	<p>2.8</p>	<p>継続して、法令遵守および学校関係者評価に関する情報の公開に努めて頂きたいと思います。</p>
<p>10. 社会貢献・地域貢献</p>	<p>施術所の運営を通じて、市民の保健衛生の向上に寄与している。今年度も熱海市一次予防および介護予防事業に協力し、疾病予防・介護予防に貢献した。 国民体育大会やマラソン、サッカー、自転車競技などのスポーツイベントにおけるトレーナー活動・ボランティア活動に参加し、貢献することができた。</p>	<p>2.5</p>	<p>地域社会に密着した素晴らしい活動がなされていると思います。 今後も継続して取り組んで頂きたいと思います。 熱海市民の健康の保持・増進に、さらなる貢献をお願いしたいと思います。 地域のスポーツイベントなどへの参加もお願いいたします。 業団体では、災害時のボランティア人員の確保に努めているので、学校教職員や学生にも協力をお願いしたいと思います。</p>

東海医療学園専門学校 学校関係者評価委員会

日 時 平成28年4月15日（金）16：00～18：00

場 所 東海医療学園専門学校会議室

出席者 学校関係者評価委員会※

委員長 羽鳥 龍行 （東海医療学園校友会会長）

委 員 斉藤恭二郎 （公益社団法人静岡県鍼灸マッサージ師会会長）

〃 矢田 真樹 （静岡県鍼灸学会会長）

〃 田中 博 （NPO 法人熱海市体育協会事務局長）

〃 中村 聡 （公益社団法人静岡県鍼灸師会会長） ※所用のため欠席

〃 鈴木 秀旺 （熱海市連合町内会長） ※所用のため欠席

教職員 杉山 誠一 （校 長）

〃 城 茂高 （事務長）

〃 水野 浩一 （教務課長）

〃 太田 一郎 （臨床センター長）

〃 木村 博吉 （教務課長補佐）